

事業所名

星とたんぼぼ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7 年

1 月

1 日

法人（事業所）理念	地域に根ざし、各種事業を通して子ども、保護者および地域住民を巻き込んで人々が幸せに生きるために支援します。				
支援方針	個を尊重し、子ども、保護者と一緒に日々の積み重ねを喜び成長のサポート、安心して過ごせる居場所づくりを行います。集団生活も想定し、個別や小集団へとステップができるよう一人一人丁寧に関わっていきます。				
営業時間	9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無 なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来所時、送迎時の子どもの様子を把握し共有します。</li> <li>・ 衣類の着脱や、持ち物の整理を自分でできるように支援します。</li> <li>・ ご家庭や通っているこども園と連携し排泄等の生活に必要な基本的技能を身につけられるよう支援します。</li> </ul>			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視覚、聴覚、触覚、前庭覚、固有受容覚などの感覚統合を意識した活動を行うことで、学習や行動、情緒の発達を促します。</li> <li>・ 運動遊びを通して運動能力の向上や体力づくり、自己肯定感の向上などを目指します。</li> <li>・ スヌーズレンでは光、音、振動、触覚等の感覚刺激を組み合わせ、心地よい刺激の中で楽しんだりリラックスできるようにしています。</li> </ul>			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お祭りや療育活動を通して天気、日付の把握や季節の認識、時間の経過や数の概念の理解、また見通しを持って安心して活動に取り組めるよう支援します。</li> <li>・ 小集団でのルールのある遊びを通して、良好なやりとりの練習、気持ちの切り替えについて支援します。</li> <li>・ 個々に合わせたパズルやブロックなどの造形物を使った遊び、型はめやマッキング、数字、文字、ことば遊びを通して必要な情報を視覚、聴覚、触覚等の感覚から収集すること、また収集した情報を活用して、環境や状況を把握・理解する支援を行います。</li> </ul>			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵本の読み聞かせや視覚カード等絵カードを用いた言葉のやり取り、音声模倣や歌を通じた言語練習をします。</li> <li>・ 少人数の関りの中で、相手の意図を理解したり自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出できるよう支援します。</li> <li>・ 3ヒントクイズ等を通して、聞いて考える力を高めることや、経験したことを思い出し適切な言葉や表現方法の確認をします。</li> </ul>			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遊びを通して一人一人と信頼関係を育み、子どもの感情や不安に寄り添い、周囲の人との安定した関係を継続するための支援を行います。</li> <li>・ 大人が仲介役を行いながら、自分の気持ちの表出や他者への伝え方について支援します。</li> <li>・ 小集団の中で、集団に参加するための手順やルールができるよう支援します。</li> </ul>			
家族支援	療育活動での様子をご家族や通っている園の職員と共有、支援体制の構築、また定期的に会議を行います。 保護者とも適宜振り返りを行い、安心して通っていただけるよう支援します。	移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ こども園等と連携を図ることで集団生活を安心して送れるよう支援します。</li> <li>・ 就学に向けて具体的なイメージを保護者と共有し学校等関係機関との支援体制を構築しています。</li> </ul>	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ こども園や福祉サービス等と連絡をとり、情報共有をしています。</li> </ul>		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年に2回以上の外部研の受講、子どもの特性に応じた対応等、職員のスキル向上に努めていきます。</li> <li>・ 日々の振り返りを大切にし、内部研修や勉強会を実施します。</li> </ul>
主な行事等	夏まつり、お正月遊び、お別れ会				